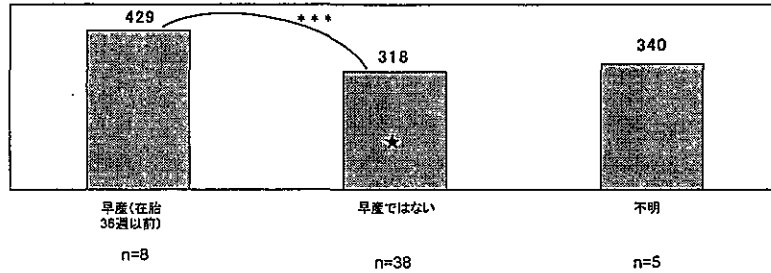


【子どもの状態等編】結果(乳児)③

表P23

早産(在胎36週未満)の有無別
子ども一人あたりケア時間/日(乳児院)

単位:分



★:基準値

- ・「早産(在胎36週未満)」の方が、子ども一人あたりケア時間が長くなっている。
- ※「早産(在胎36週未満)」の方が、「早産ではない」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。

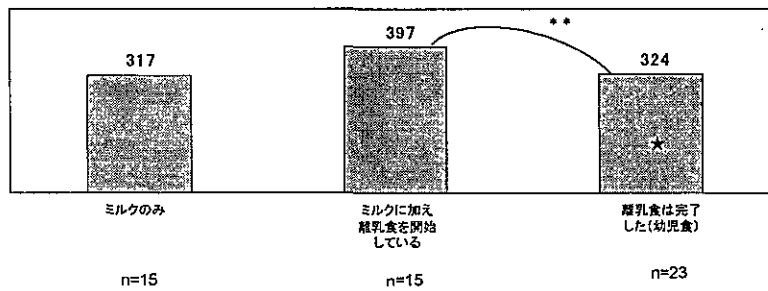
*** ~ 1%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(乳児)④

表P25

哺乳・離乳食等の形態別子ども一人あたりケア時間/日
(乳児院)

単位:分



★:基準値

- ・哺乳・離乳食等の形態が、「ミルクに加え離乳食を開始している」が、子ども一人あたりケア時間が最も長くなっている。
- ※哺乳・離乳食の形態が、「ミルクに加え離乳食を開始している」の方が、「離乳食は完了した(幼児食)」より、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(5%水準で有意)。

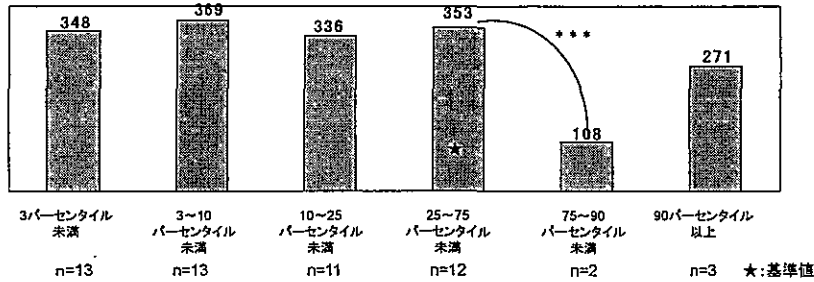
** ~ 5%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(乳児)⑤

表P28

身体、発育の状態別(身長)子ども一人あたりケア時間/日
(乳児院)

※就学前児童のみ
単位:分



・身長が、「75~90パーセンタイル未満(やや高い)」が、子ども一人あたりケア時間が最も短くなっている。

※身長が、「75~90パーセンタイル未満(やや高い)」の方が、「25~75パーセンタイル(標準範囲)」に比べ、子ども一人あたりケア時間が短くなっている(1%水準で有意)。

◆乳幼児身体発育曲線による分類(身長)

3パーセンタイル未満	～ かなり低い
3~10パーセンタイル未満	～ とても低い
10~25パーセンタイル未満	～ やや低い
25~75パーセンタイル未満	～ 標準範囲
75~90パーセンタイル未満	～ やや高い
90パーセンタイル以上	～ とても高い

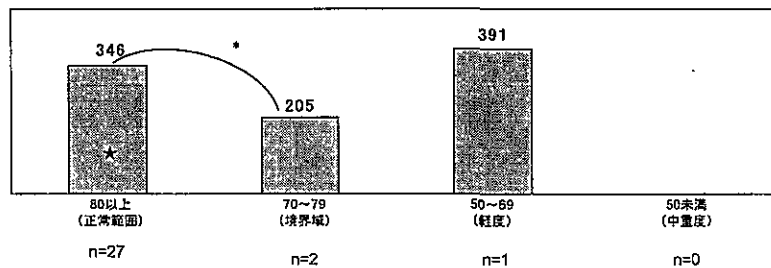
*** ~ 1%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(乳児)⑥

表P31

発達指数別子ども一人あたりケア時間/日
(乳児院)

単位:分



★:基準値

・発達指数が「境界域」の方が、子ども一人あたりケア時間が短くなっている。

※発達指数が「70~79(境界域)」の方が、「80以上(正常範囲)」に比べ、子ども一人あたりケア時間が短くなっている(10%水準で有意傾向)。

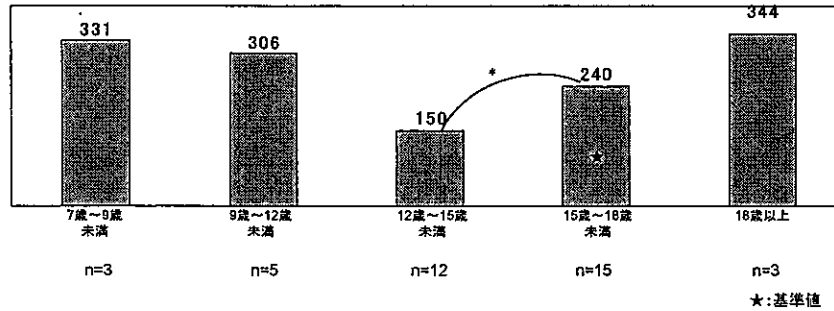
* ~10%水準で有意傾向

【子どもの状態等編】結果(情短)①

表P36

年齢別子ども一人あたりケア時間/日
(情緒障害児短期治療施設)

単位:分



・「12歳~15歳未満」が子ども一人あたりケア時間が最も短くなっている。
 ※「12歳~15歳未満」の方が、「15歳~18歳未満」に比べ、10%水準で子ども一人あたりケア時間が短くなっている(10%水準で有意傾向)。

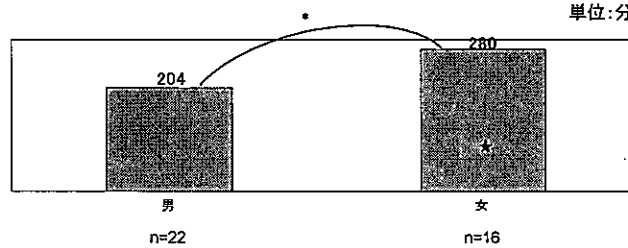
* ~10%水準で有意傾向

【子どもの状態等編】結果(情短)②

表P37

男女別子ども一人あたりケア時間/日
(情緒障害児短期治療施設)

単位:分



・「女児」の方が「男児」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている。
 ※「女児」の方が、「男児」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(10%水準で有意傾向)。

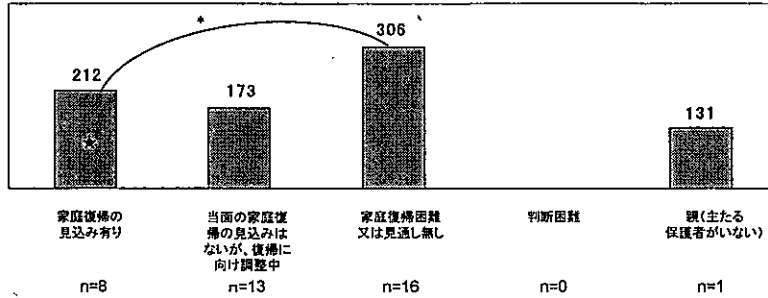
* ~10%水準で有意傾向

【子どもの状態等編】結果(情短)③

表P39

家庭復帰の見通し状況別子ども一人あたりケア時間／日
(情緒障害児短期治療施設)

単位:分



★:基準値

・「家庭復帰困難又は見通し無し」が、子ども一人あたりケア時間が最も長くなっている。
※「家庭復帰困難又は見通し無し」の方が、「家庭復帰の見込み有り」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(10%水準で有意傾向)。

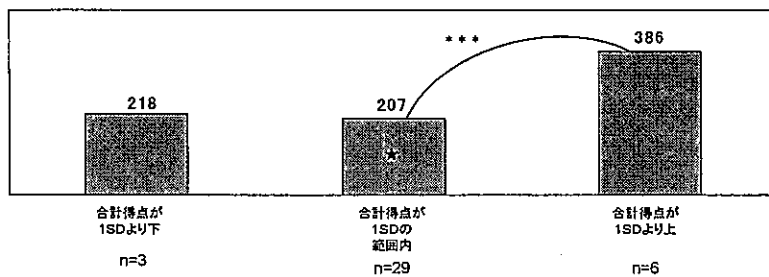
* ~10%水準で有意傾向

【子どもの状態等編】結果(情短)④

表P44

情緒・行動上の特徴のレベル別子ども一人あたりケア時間／日
(情緒障害児短期治療施設)

単位:分



★:基準値

・情緒・行動上の特徴の問題が多い方が、子ども一人あたりケア時間が高くなっている。
※情緒・行動上の特徴の合計得点が、「合計得点1SDより上」の方が、「1SDの範囲内」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。

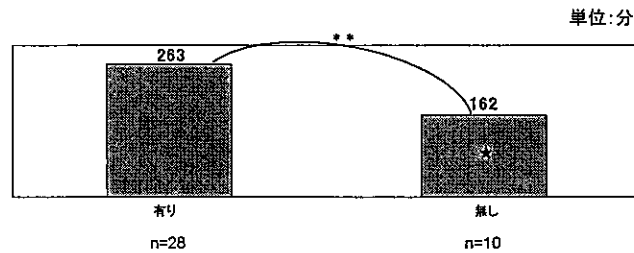
*** ~ 1%水準で有意

合計得点が1SDより下 ~ 標準より情緒・行動上の問題が少ない
合計得点が1SDの範囲内 ~ 標準範囲
合計得点が1SDより上 ~ 標準より情緒・行動上の問題が多い

【子どもの状態等編】結果(情短)⑤

表P46

家族への支援の有無別子ども一人あたりケア時間/日
(情緒障害児短期治療施設)



単位:分

★:基準値

・家族への支援「有り」の方が、子ども一人あたりケア時間が長くなっている。
 ※家族への支援「有り」の方が、「無し」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(5%水準で有意)。

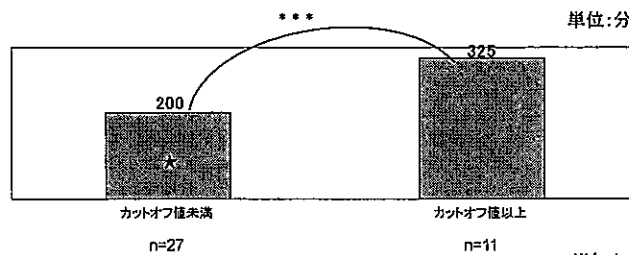
○家族への支援の有無
 当該児童の家族等に対する面接や家庭訪問など継続的な家族支援の有無

** ~ 5%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(情短)⑥

表P46

「不適切な養育を受けた子どもの行動チェックリスト(就学後児童)」
 の評価レベル別子ども一人あたりケア時間/日
(情緒障害児短期治療施設)



単位:分

※カットオフ値を60.5とした

★:基準値

・専門的なケアを要する状態にある方が、子ども一人あたりケア時間が長くなっている。
 ※「カットオフ値以上」の方が、「カットオフ値未満」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。

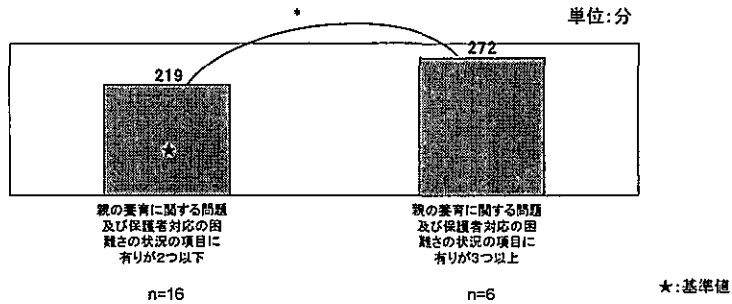
カットオフ値 ~ 専門的なケアを要するかどうかの基準値
 カットオフ値以上 ~ 専門的なケアを要する状態

*** ~ 1%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(自立)①

表P53

親の養育に関する問題及び保護者対応の困難さの状況別
子ども一人あたりケア時間／日(児童自立支援施設)



・親の養育に関する問題及び保護者対応の困難さがある方が、子ども一人あたりケア時間が長くなっている。

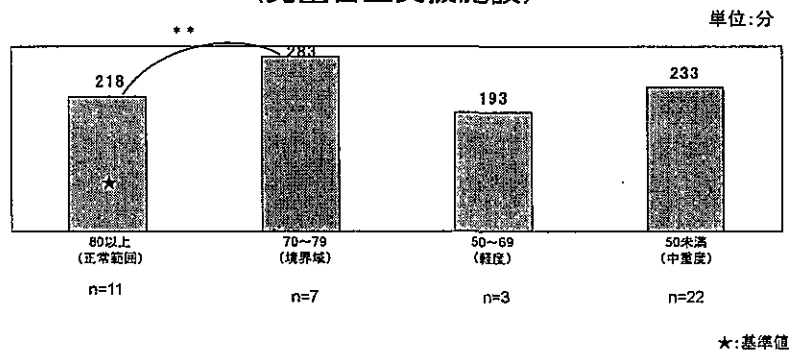
※「親の養育に関する問題及び保護者対応の困難さの状況の項目に有りが3つ以上」の方が、「親の養育に関する問題及び保護者対応の困難さの状況の項目に有りが2つ以下」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(10%水準で有意傾向)。

* ~10%水準で有意傾向

【子どもの状態等編】結果(自立)②

表P55

知能指数別子ども一人あたりケア時間／日
(児童自立支援施設)



・知能指数が「70~79(境界域)」が、子ども一人あたりケア時間が最も長くなっている。

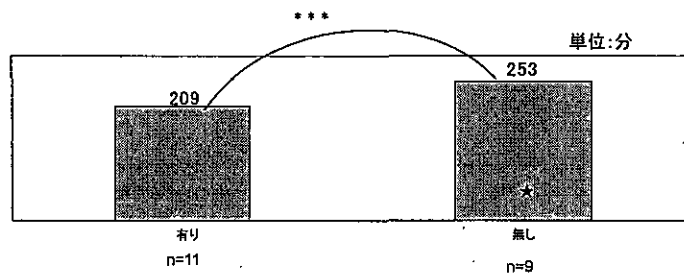
※知能指数が「70~79(境界域)」の方が、「80以上(正常範囲)」に比べ、子ども一人あたりケア時間が長くなっている(5%水準で有意)。

** ~ 5%水準で有意

【子どもの状態等編】結果(自立)③

表P56

定期的な通院の有無別子ども一人あたりケア時間/日
(児童自立支援施設)



★:基準値

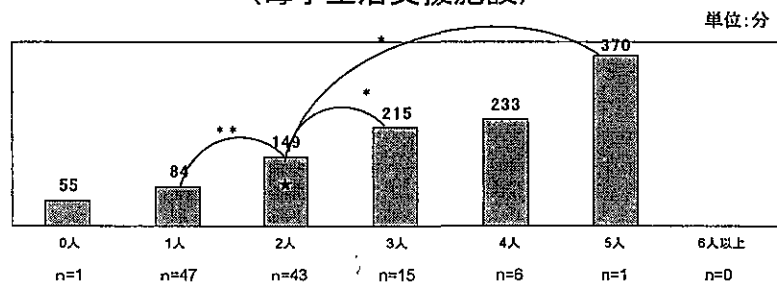
・定期的な通院「有り」の方が、子ども一人あたりケア時間が短くなっている。
※定期的な「有り」の方が、「無し」に比べ、子ども一人あたりケア時間が短くなっている(1%水準で有意)。

*** ~ 1%水準で有意

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)①

表P60

世帯児童数別一世帯あたりケア時間/日
(母子生活支援施設)



★:基準値

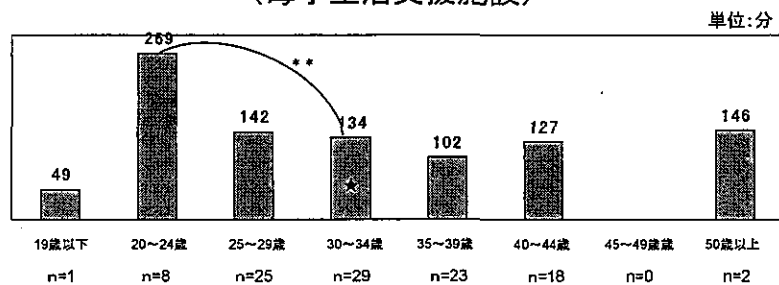
・子どもの数が多くなるにつれて、一世帯あたりケア時間が長くなっている。
※子どもの数が「3人」及び「5人」の方が、「2人」に比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっている(10%水準で有意傾向)。
※子どもの数が「1人」の方が、「2人」に比べ、一世帯あたりケア時間が短くなっている(5%水準で有意)。

** ~ 5%水準で有意 * ~ 10%水準で有意傾向

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)②

表P61

母親の年齢階層別一世帯あたりケア時間／日
(母子生活支援施設)



★:基準値

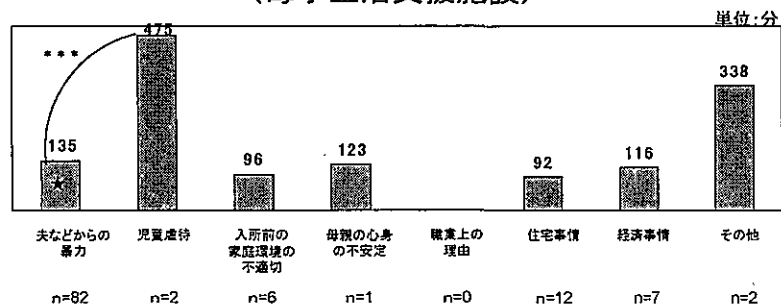
・母親の年齢が、「20~24歳」が最も一世帯あたりケア時間が長くなっている。
※母親の年齢が「20~24歳」の方が、「30~34歳」に比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっている(5%水準で有意)。

** ~ 5%水準で有意

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)③

表P63

主たる入所理由別一世帯あたりケア時間／日
(母子生活支援施設)



★:基準値

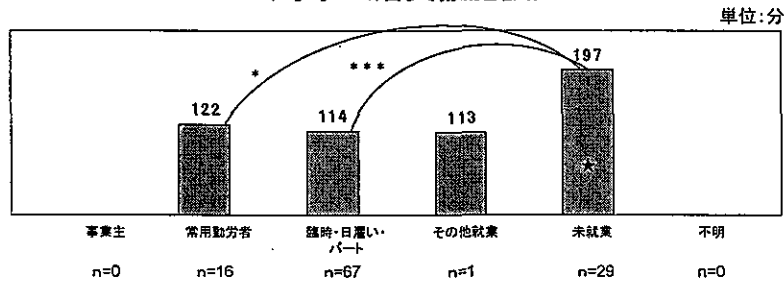
・主たる入所理由については、「児童虐待」が一世帯あたりケア時間が最も長くなっている。
※「児童虐待」の方が、「夫などからの暴力」に比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。

*** ~ 1%水準で有意

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)④

表P64

母親の就業状況別一世帯あたりケア時間/日
(母子生活支援施設)



★:基準値

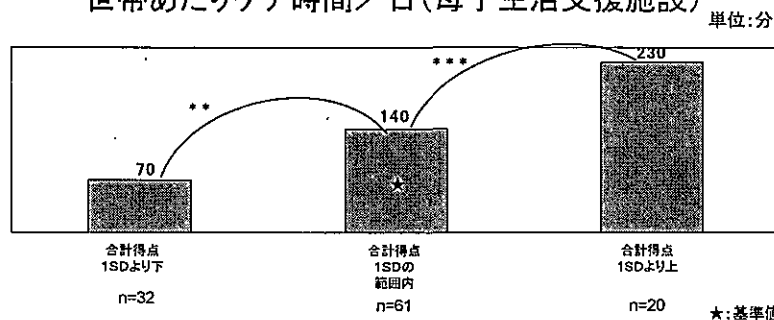
- ・母親の就業状況が、「就業」の方が、一世帯あたりケア時間が短くなっている。
- ※母親の就業状況が「臨時・日雇い・パート」の方が、「未就業」に比べ、一世帯あたりケア時間が短くなっている(1%水準で有意)。
- ※母親の就業状況が「常用勤労者」の方が、「未就業」に比べ、一世帯あたりケア時間が短くなっている(10%水準で有意傾向)。

*** ~ 1%水準で有意 * ~ 10%水準で有意傾向

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)⑤

表P66

情緒・行動上の特徴(母親)のレベル別
一世帯あたりケア時間/日(母子生活支援施設)



★:基準値

- ・母親の情緒・行動上の問題が多いほど、一世帯あたりのケア時間が長くなっている。
- ※母親の情緒・行動上の特徴の合計得点が、「1SDより上」の方が、「1SDの範囲内」に比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。
- ※母親の情緒・行動上の特徴の合計得点が、「1SDより下」の方が、「1SDの範囲内」に比べ、一世帯あたりケア時間が短くなっている(5%水準で有意)。

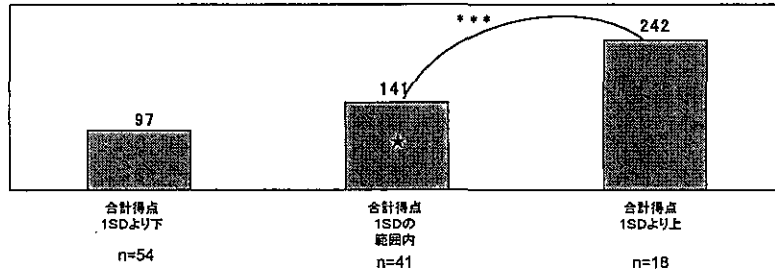
*** ~ 1%水準で有意 ** ~ 5%水準で有意
 合計得点が1SDより下 ~ 標準より情緒・行動上の問題が少ない
 合計得点が1SDの範囲内 ~ 標準範囲
 合計得点が1SDより上 ~ 標準より情緒・行動上の問題が多い

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)⑥

表P66

情緒・行動上の特徴(母子関係)のレベル別
一世帯あたりケア時間/日(母子生活支援施設)

単位:分



★:基準値

・母子関係の情緒・行動上の問題が多い方が、一世帯あたりのケア時間が長くなっている。
※母子関係についての、情緒・行動上の特徴の合計得点が、「1SDより上」の方が「1SDの範囲内」に
比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっている(1%水準で有意)。

合計得点が1SDより下 ~ 標準より情緒・行動上の問題が少ない
合計得点が1SDの範囲内 ~ 標準範囲
合計得点が1SDより上 ~ 標準より情緒・行動上の問題が多い

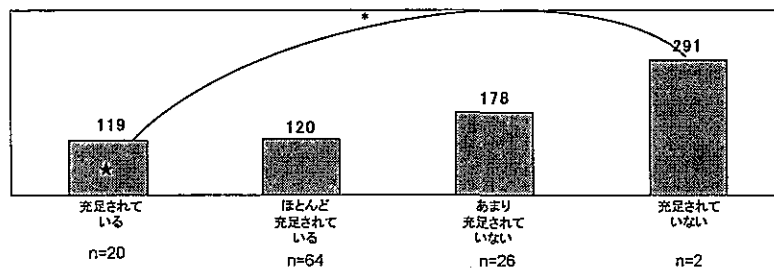
*** ~ 1%水準で有意

【母親の状態等編】結果(母子・世帯)⑦

表P67

ケアニーズの充足状況に関する評価別
一世帯あたりケア時間/日(母子生活支援施設)

単位:分



★:基準値

・ケアニーズ充足度が低いほど、一世帯あたりケア時間が長くなっている。
※ケアニーズが「充足されていない」の方が、「充足されている」に比べ、一世帯あたりケア時間が長くなっ
ている(10%水準で有意傾向)。

○ケアニーズの充足状況

当該児童のケアニーズがどの程度充足されているのかに
ついて、現状の職員数、施設状況等といったサービス提供
体制上の制約がないものと仮定して、施設職員が評価するもの

* ~ 10%水準で有意傾向